

平成20年9月8日（月）

1. 単元（帯単元）のねらい

新聞記事から自分の考えや感想を持ち、進んで友達に伝えようとする事ができる。
新聞記事の内容や自分の考え・感想を原稿に書くことができる。
原稿をもとに、自分の考えや感想を効果的に友達に伝えることができる。

2. 単元について

本単元はNIEの活動の一環として特別に単元化したものである。児童はこれまでに気に入った新聞記事を読み、内容や感想をまとめたり、友達にスピーチしたりする活動を行っている。新聞記事を読むことにも慣れ、活動に意欲的に取り組むことができている。

しかしながら、スピーチための原稿の校正の仕方や、効果的なスピーチの仕方についてはまだ未熟な面が見られる。そこで、学校放送『伝える極意』の番組視聴を行い、「1分間スピーチ」の効果的な行い方を方法知として学び、スピーチする力の向上を図りたいと考えた。そして、新聞記事の内容や自分の考えなどについてさらに効果的に伝えることができるように指導したいと考えた。

3. 活動計画（全3時間扱い）

第1次 「1分間スピーチ」の上手なやり方を学ぼう。（1時間）

学校放送『伝える極意』の第2回放送「1分間で思いを伝える～スピーチ～」を視聴し、スピーチの仕方についてのポイントを知る。

【スピーチの極意】(番組から)

頭の中の材料を出す 聞く人の気持ちを意識する 悩んだらパターンを使う
練習は自信を生む

第2次 新聞スピーチの原稿づくりを行う。

自分の気に入った記事を選び、内容を読み取る。その後、自分の考えや感想を考え、スピーチ原稿を作成する。

第3次 友達にスピーチを行う。

スピーチ原稿を元に友達にスピーチを行う。

（第3次は帯単元として授業の最初の数分を使って実施する。）

4. 本時の学習

(1) 本時のねらい

- 新聞記事を正確に読み取り、内容を把握することができる。
- 新聞記事について自分なりの意見や感想を持つことができる。
- 新聞記事の内容や考え・感想をスピーチ原稿にまとめることができる。

(2) 本時の展開

児童の活動	手立て 評価
<p>1. 前時の復習をする。</p> <ul style="list-style-type: none">・「1分間スピーチ」のポイント <p>2. めあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"><p>友達が感動するスピーチをするための原稿づくりをしよう。</p></div> <p>3. 新聞記事を探して内容を読み取る。</p> <ul style="list-style-type: none">・記事のスクラップ・記事にアンダラインを引いて大切なところを読み取る。・記事についての感想などを考える。 <p>4. スピーチ原稿を作成する。</p> <ul style="list-style-type: none">・ワークシートに記入するようにする。 <p>5. スピーチ練習を行う。</p> <ul style="list-style-type: none">・時間があれば練習を行う。 <p>6. 本時の活動を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none">・次時の活動を知り、意欲をもつ。・次回からは帯単元として行うことを知らせる。・原稿を作成した感想などを話し合う。	<p>前回視聴した『伝える極意』で学んだスピーチのポイントを掲示して示す。</p> <p>特に聞き手を意識するようにこえかけをする。</p> <p>各新聞を豊富に用意し、児童が自由に選べるようにする。</p> <p>スクラップの時間を大まかに知らせるようにし、原稿作成の時間が十分にとれるようにする。</p> <p>記事の内容を正確に読み取れている。(机間指導)</p> <p>机間指導をしながら、作成がうまくいかない児童にアドバイスをするようにする。</p> <p>読み取った記事についてスピーチ原稿をまとめることができる。(ワークシート)</p> <p>ワークシートが仕上がった者どうして練習をしてもよいことを告げる。</p> <p>これまでの原稿作成とのちがいなどについて発表させるようにする。</p>